

地域経済動向レポート

調査時期	2023年4月			対象期間	2023年1月～3月	
対象事業所	<b>小規模事業者対象</b> ①振興モニター 158件 (うち回答79件)      ②市内金融機関取引先19件 (うち回答20件)					
全産業合計	99件      ※全調査対象177件 / 回答99件 = 回収率55.9%					
回答業種内訳 (小規模回答件数)	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
	18	30	7	16	20	8
付帯調査	【付帯調査】直近の財務状況について					

**【全体の動向】**

市内小規模の売上DIは（前回△8.6→今回5.1）と好転したが、先行きは再び悪化の見通し。

中小機構実施の全国小規模の業況判断DIはやや改善（前回△24.6→今回△15.2）するもマイナス傾向、先行きはマイナス傾向の見通し。

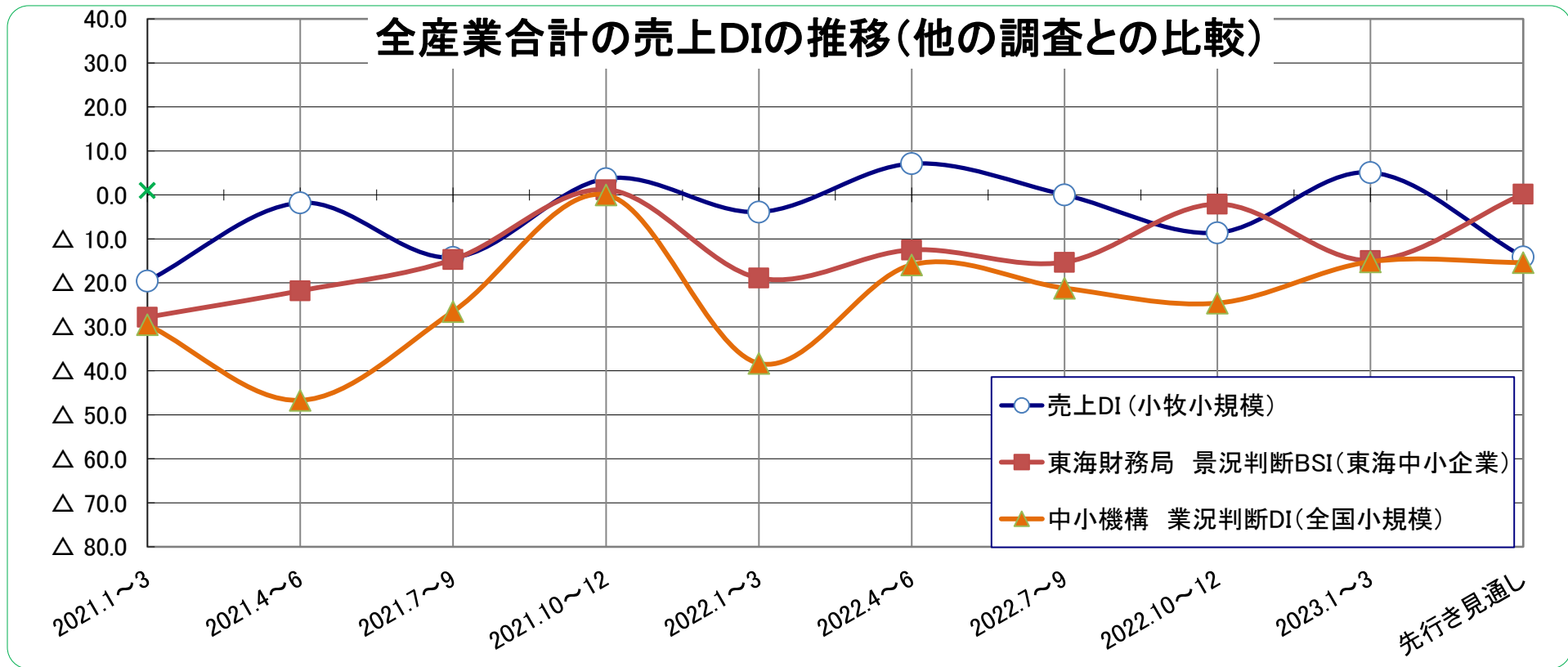
東海財務局が実施する東海地区（愛知、岐阜、三重、静岡）中小企業の業況判断ではマイナス幅が拡大（前回△2.1→今回△14.9）するが、先行きは改善の見通しで、全国に比較すると市内小規模も含め東海地方の中小企業は微妙に下降傾向にある。

※DI = （増加・好転などの回答割合） - （減少・悪化などの回答割合）

# 地域経済動向レポート

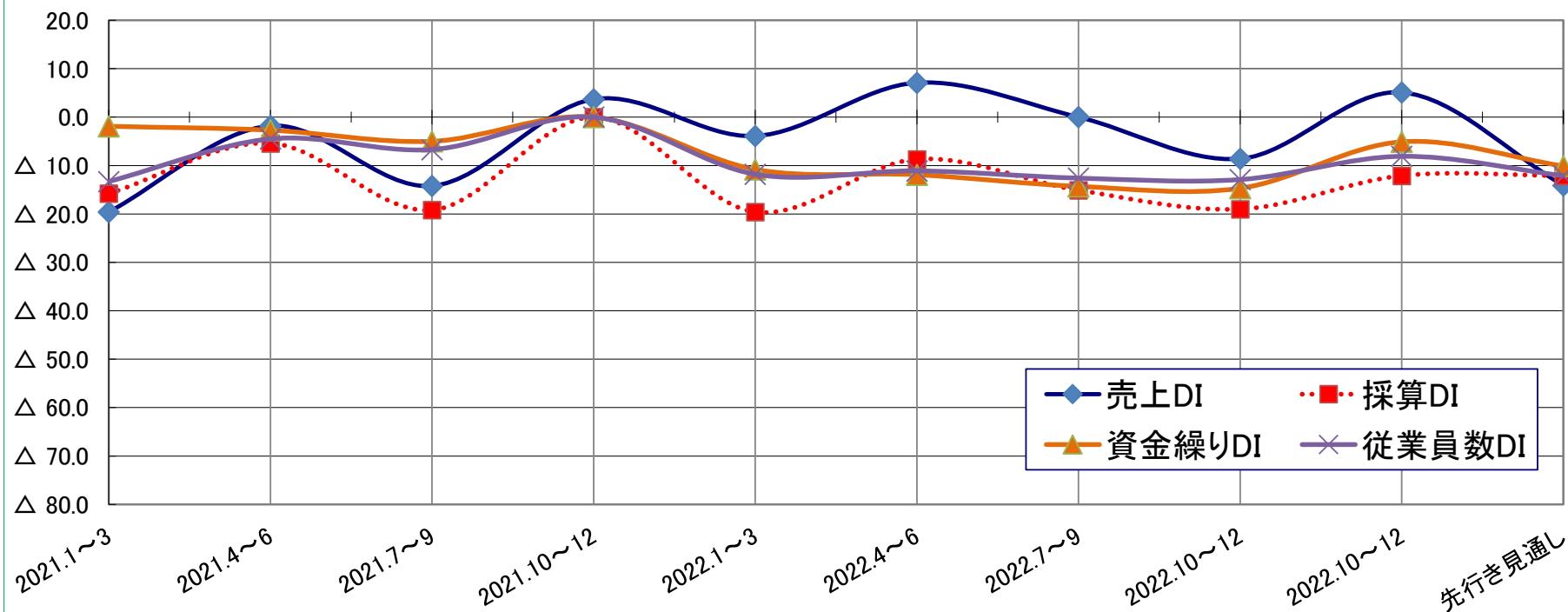
## 【全産業合計の売上D I～従業員D Iの動向／指標別】

- ① **売上D I**は2022年10～12月の調査より全体的に好転（前回△8.6→今回5.1）したが、先行きは悪化の見通し。
- ② **採算D I**はマイナス幅がやや改善（前回△19.0→今回△12.1）、先行きは横ばいの見通し。
- ③ **資金操りD I**は、改善の傾向（前回△14.7→今回△5.1）であるが、先行きは再び悪化の見通し。
- ④ **従業員D I**は、不足の傾向は改善（前回△12.9→今回△8.1）だが、先行きは再び不足となる見通し。



調査実施月	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	
調査期間	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3 先行き見通し	
売上DI (小牧小規模)	△ 19.6	△ 1.8	△ 14.2	3.7	△ 3.9	7.1	0.0	△ 8.6	5.1	△ 14.1
中小機構 業況判断DI (全国小規模)	△ 29.5	△ 46.7	△ 26.5	△ 26.0	△ 38.3	△ 15.9	△ 21.2	△ 24.6	△ 15.2	△ 15.4
東海財務局 景況判断BSI (東海中小企業)	△ 27.8	△ 21.8	△ 14.7	1.2	△ 18.9	△ 12.5	△ 15.3	△ 2.1	△ 14.9	0.2

### 全産業合計の売上DI～従業員DIの推移(小規模)



●全DIの推移

調査実施月	2020.10	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	2023.1	2023.4	
調査期間	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2022.10~12	先行き見通し
売上DI	△ 19.6	△ 1.8	△ 14.2	3.7	△ 3.9	7.1	0.0	△ 8.6	5.1	△ 14.1
採算DI	△ 15.8	△ 5.4	△ 19.2	△ 0.9	△ 19.6	△ 8.7	△ 15.1	△ 19.0	△ 12.1	△ 12.1
資金繰りDI	△ 1.9	△ 2.7	△ 5.0	0.0	△ 10.8	△ 11.9	△ 14.3	△ 14.7	△ 5.1	△ 10.1
従業員数DI	△ 13.3	△ 4.5	△ 6.7	△ 11.2	△ 11.8	△ 11.1	△ 12.6	△ 12.9	△ 8.1	△ 12.1

地域経済動向レポート

●売上DIの推移

調査実施月	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	
調査期間	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	先行き見通し
全産業	△ 19.6	△ 1.8	△ 14.2	3.7	△ 3.9	7.1	0.0	△ 8.6	5.1	△ 14.1
建設業	3.6	△ 23.8	13.6	5.6	0.0	4.8	△ 4.3	△ 15.0	0.0	△ 33.3
製造業	△ 22.2	25.8	0.0	19.2	0.0	15.0	0.0	20.0	3.3	△ 3.3
卸売業	△ 50.0	△ 35.7	△ 46.7	△ 30.8	△ 33.3	△ 12.5	△ 16.7	△ 36.4	28.6	14.3
小売業	△ 26.3	△ 20.0	△ 18.8	42.9	△ 25.0	△ 4.2	△ 8.0	△ 29.4	△ 31.3	12.5
サービス業	△ 5.6	3.4	△ 34.6	△ 14.3	8.0	20.0	9.5	△ 12.0	20.0	△ 3.5
その他	△ 47.1	14.3	△ 8.3	12.5	16.7	△ 12.5	25.0	△ 25.0	37.5	△ 37.5

【POINT】売上DIは、全体的に好転したが先行きは再び悪化の見通し。卸売りは堅調、小売はマイナスが続いていたが、好転の見通し。

●採算DIの推移

調査実施月	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	
調査期間	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	2022.1~3	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	先行き見通し
全産業	△ 15.8	△ 5.4	△ 19.2	△ 0.9	△ 19.6	△ 8.7	△ 15.1	△ 19.0	△ 12.1	△ 12.1
建設業	△ 3.6	△ 19.0	9.1	0.0	△ 15.0	△ 14.3	△ 21.7	△ 15.0	△ 11.1	△ 22.2
製造業	△ 17.8	25.8	△ 10.3	11.5	△ 7.4	2.5	△ 11.1	2.9	△ 20.0	△ 10.0
卸売業	△ 50.0	△ 28.6	△ 40.0	△ 30.8	△ 66.7	△ 50.0	△ 50.0	△ 27.3	14.3	28.6
小売業	△ 21.1	△ 40.0	△ 31.3	21.4	△ 50.0	△ 20.8	△ 28.0	△ 29.4	△ 12.5	6.3
サービス業	0.0	△ 10.3	△ 34.6	△ 7.1	△ 4.0	8.0	△ 4.8	△ 40.0	△ 15.0	△ 30.0
その他	35.3	14.3	△ 16.7	0.0	0.0	△ 25.0	25.0	△ 25.0	0.0	△ 25.0

【POINT】採算DIは、全産業的にマイナス幅がやや改善するも、製造業のみ悪化に反転。卸売・小売は先行き好転の見通し。

地域経済動向レポート

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	
調査期間	2021.1～3	2021.4～6	2021.7～9	2021.10～12	2022.1～3	2022.4～6	2022.7～9	2022.10～12	2023.1～3	先行き見通し
全産業	△ 1.9	△ 2.7	△ 5.0	△0.9	△ 10.8	△ 11.9	△ 14.3	△ 14.7	△ 5.1	△ 10.1
建設業	0.0	△ 9.5	9.1	16.7	10.0	△ 4.8	0.0	△ 15.0	0.0	△ 16.7
製造業	△ 2.2	16.1	3.4	△7.7	△ 14.8	△ 15.0	△ 11.1	△ 5.7	△ 13.3	△ 3.3
卸売業	0.0	△ 28.6	△ 20.0	△38.5	△ 50.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 18.2	0.0	0.0
小売業	21.1	0.0	△ 6.3	△14.3	△ 33.3	△ 12.5	△ 20.0	△ 23.5	△ 6.3	12.5
サービス業	11.1	△ 10.3	△ 15.4	10.7	8.0	0.0	△ 19.0	△ 16.0	0.0	△ 30.0
その他	17.6	14.3	△ 8.3	12.5	△ 16.7	△ 12.5	△ 12.5	△ 25.0	0.0	△ 25.0

【POINT】 資金繰りDIは、建設・卸売・サービスでは好転、製造業がやや悪化。先行き小売業が好転の見通し。

●従業員DIの推移（小規模）

従業員数DIの不足感が強い場合マイナス値になる様変更しました。

調査実施月	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	2022.4	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	
調査期間	2021.1～3	2021.4～6	2021.7～9	2021.10～12	2022.1～3	2022.4～6	2022.4～6	2022.10～12	2023.1～3	先行き見通し
全産業	△ 13.3	△ 4.5	△ 6.7	△11.2	△ 11.8	△ 11.1	△ 12.6	△ 12.9	△ 8.1	△ 12.1
建設業	△ 25.0	△ 19.0	△ 9.1	△33.3	△ 25.0	△ 23.8	△ 26.1	△ 15.0	△ 11.1	△ 5.6
製造業	△ 8.9	3.2	△ 10.3	△15.4	△ 11.1	△ 12.5	△ 11.1	△ 20.0	△ 6.7	△ 13.3
卸売業	△ 16.7	△ 14.3	6.7	△7.7	△ 25.0	△ 12.5	△ 16.7	0.0	△ 28.6	14.3
小売業	△ 5.3	0.0	0.0	7.1	0.0	4.2	△ 8.0	△ 5.9	0.0	△ 18.8
サービス業	△ 16.7	0.0	△ 7.7	△3.6	△ 4.0	△ 16.0	△ 9.5	△ 16.0	△ 5.0	△ 25.0
その他	0.0	0.0	△ 16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 12.5	0.0

【POINT】 従業員DIは、全産業では不足が続き、人材不足が改善しない。今回特に不足のマイナス幅が大きい卸売業が先行きは反転過剰の見通し。

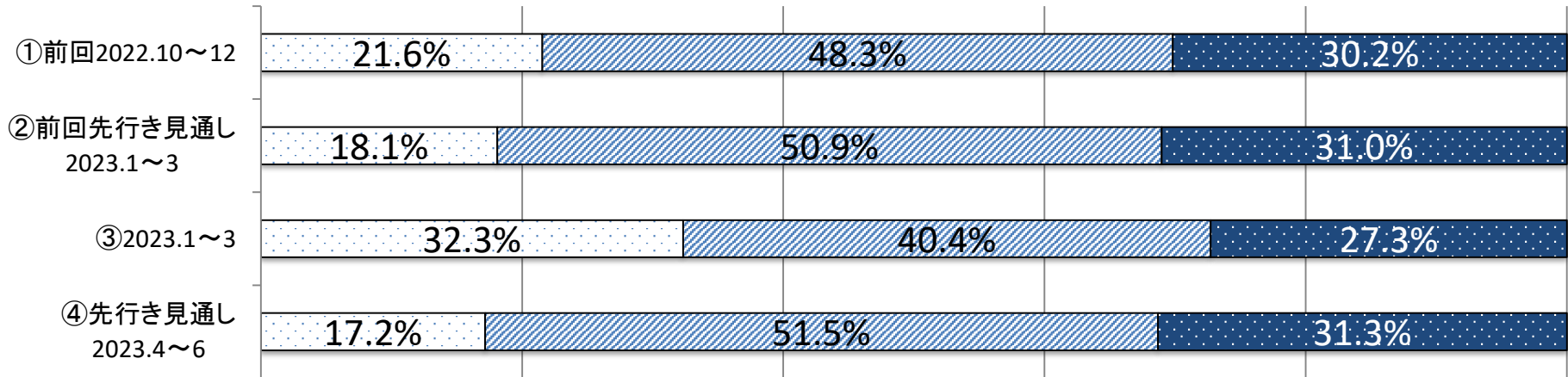
## 地域経済動向レポート

### 業況感と業界として当面している問題等に関する声

業種		内容
建設	現状	材料の価格高騰で工事単価の値上げが出来ており売り上げは増加したが利益等の増加までは見込めない。／内装工事
	先行き	戸建て住宅の建て替えが多く資金繰りの余裕はない。／土木建築工事
製造	現状	自動車や遊技機など従来の各分野の動きが非常に鈍化した／プラスチック金型・樹脂成形品製造
	先行き	受注先の購入部品（電気部品等）が品薄で入手量が限られている為、製造ラインの発注自体が滞っているため。／各種機械部品加工
卸売	現状	部材等の調達がよくなりお客の工場の生産も高くなり設備投資にも意欲的になったようです。／縫製関係機器・部品卸売
	先行き	現状の維持にてしばらくは耐える時期。人手があれば売上増も可能だが・・・／野菜卸売
小売	現状	業界全体としてはまだまだ回復に至らず。店舗ごとに差が広がっており、付加価値をつけられていない化粧品専門店は厳しい状況。これからのマスクオフに期待。／化粧品販売
	先行き	今後は、回復に向けて準備した施策を実施して成果に結びつけたい。／スポーツ用品小売
サービス	現状	宴会が開かれるようになり、売上は増加。／和食店
	先行き	コストがかなり高い状態なので、まだまだよくなるには時間がかかりそうです。／飲食店
その他	現状	昨年度が悪すぎた。今回は、良くも悪くも仕事の受注があり、増加。／不動産仲介
	先行き	燃料、人件費及び社会保険料等の経費高騰により利益減少。／一般貨物運送業

### 小規模の売上(回答割合)

□ 増加   ■ 不変   ■ 減少



### 小規模の採算(回答割合)

□ 好転   ■ 不変   ■ 悪化

